

AIプラス 生成AIソリューションのご紹介

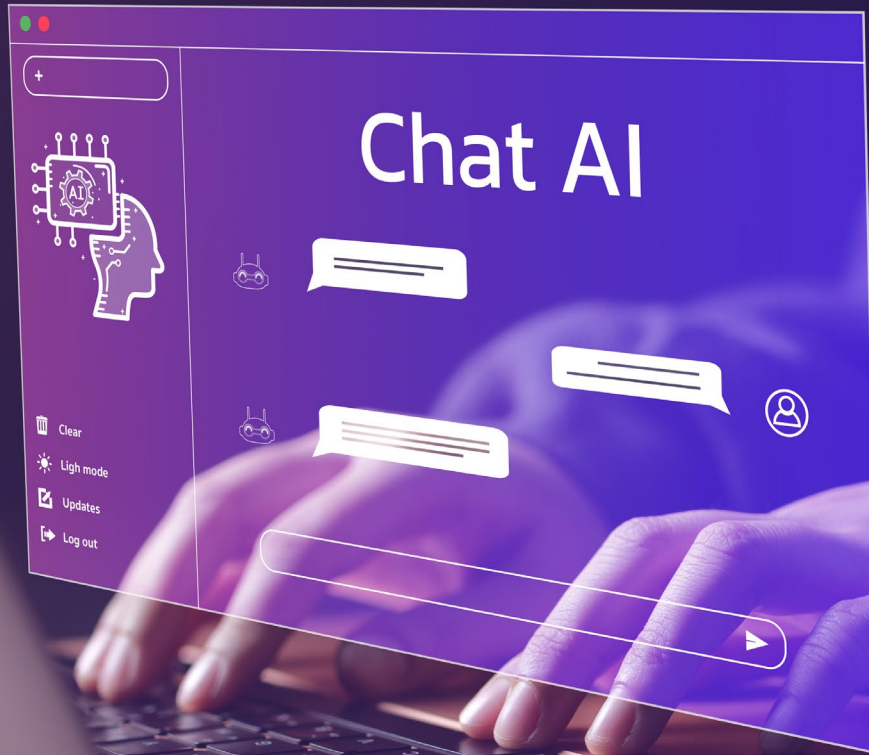


株式会社 日立ソリューションズ・クリエイト

Contents

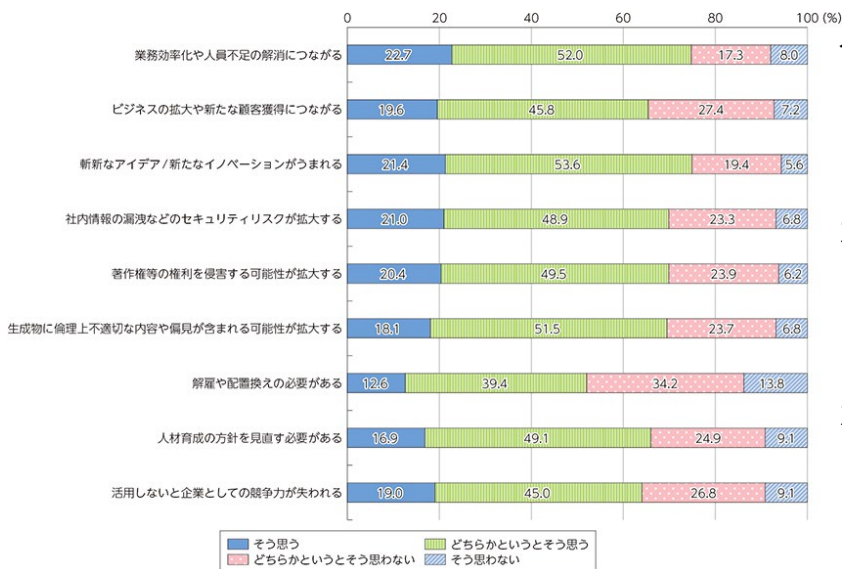
1. 生成AIの現状とAIプラス 生成AIソリューション
2. AIプラス 生成AIソリューション とは
3. 各サービスメニューの主な概要・機能
4. 動作環境

1. 生成AIの現状と AIプラス 生成AIソリューション



1-1 生成AIの現状と課題

2022年11月のChatGPTリリース以降、大規模言語モデルを用いた生成AIが大きく注目されています。大手企業を中心に生成AIの社内導入が進んでおり、各社で活用方法を模索しています。一方で、生成AIの活用について「具体的なイメージ」を持つ企業は、1割にとどまっています。



※出典：令和6年版情報通信白書 総務省

<https://www.soumu.go.jp/johotsusintokei/whitepaper/ja/r06/index.html>

令和6年版情報通信白書によると、生成AIの活用により「業務効率化や人員不足の解消につながる」「斬新なアイデア/新たなイノベーションが生まれる」など生成AIに対して期待がある一方、企業の中では「導入したいが、何に活用できるのか分からない」「導入しているが、うまく活用できていない」などの課題があります。

うまく活用
できない

そもそも何が
できるの？



生成AIの導入・活用を総合的に支援！

生成AIを業務に活用したいお客さまに生成AIの環境の提供にとどまらず、
伴走型の教育、課題整理や価値検証、そしてお客さま専用の個別システム開発までを一貫して提供します！

業務ですぐに使える
環境提供



何から始めたらいいか
分からない…

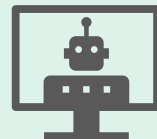
どの業務に
適用すれば…

使いこなせるか
不安…

ホントに効果
あるの？



課題整理支援
ワークショップ開催



価値検証支援から
個別システム開発

生成AI
基礎教育



AIプラス 生成AIソリューションで解決！

2. AIプラス 生成AIソリューションとは

2-1 AIプラス 生成AIソリューション サービスメニュー

生成AIの利用からシステム開発まで、一貫してサポートします。

生成AI活用支援サービス

生成AI環境提供 (生成AIアシスタント)	ChatGPTライクなチャット画面を含む生成AIの実行環境を提供し、顧客が自由に生成AIを利用できる環境と、活用効果を視覚的に把握できる機能を提供します。
生成AI基礎教育	生成AIでできることや利用方法、活用事例などの教育を実施します。生成AI環境を活用したハンズオン(ライティング基礎講座)も行います。
課題整理支援	お客さまのどのような業務で生成AIを活用できるか、お客さまに導き出してもらうためのワークショップの開催とファシリテートを行います。
価値検証支援	お客さまが導き出した業務課題の解決策を実証するためのPoCに伴走します。テンプレート作成などの技術的なサポートも要望に応じて提供します。
個別システム開発	業務で生成AIを活用するためのシステム開発を行います。既存システムとの連携なども可能です。

業務特化型サービス

個別業務特化型サービス	協創や社内検証で蓄積したユースケースを特化型サービスとして順次提供していきます。
-------------	--

3. 各サービスメニューの主な概要・機能

生成AIを初めて利用する方にも分かりやすく、安心して利用できる環境を提供します。

■ 直感で簡単に操作できるUI

チャットUI RAG テンプレート 翻訳・要約

- シンプルで直感的なチャットインタフェース
- RAG機能※を利用した社内データ利用
- SharePoint検索を利用した社内データ検索
- PowerPoint、PDFなどを簡単に翻訳・要約

■ テンプレート、アプリケーション作成・共有

アプリ

- 誰でもテンプレートやRAG機能、Web検索を利用したアプリケーションの作成・共有が可能
- よく利用するアプリケーションはお気に入り
- 文書校正やAIディスカッションなど、日立ソリューションズ・クリエイト製のアプリも提供

■ 企業でも安心して使えるセキュリティの確保

ログ管理

- 入力したデータの学習なし
- ユーザログの確認

■ 複数の大規模言語モデルに対応

- GPT-4だけでなく、多数のモデルを業務用途に応じて利用可能。最新の大規模言語モデルにも順次対応
- 画像生成モデルにも対応

■ 導入効果の可視化

利用状況

- 業務ごとの利用回数、時間削減効果を集計

※RAG機能：RAG(Retrieval-Augmented Generation)データベースは、検索と生成AIを組み合わせたシステムで、外部データベースから関連情報を取得し、それを基に回答の生成を行います。これにより、より正確で質問内容に沿った回答の提供が可能です。

3-1 生成AIアシスタントの機能 (チャット画面)

用途に応じた大規模言語モデルを利用できます。
順次、最新モデルに対応していきます。

チャットのほか、
要約・翻訳・議事録など
よく利用する機能は
メニューとして
用意しています。



過去のチャット履歴を確認できます。

生成AIとチャットができます。
また、ファイルを添付して生成AIで活用できます。

3-1 生成AIアシスタントの機能一覧

生成AIアシスタントはSaaSとして提供され、以下の機能を提供します。

機能	特徴
複数の大規模言語モデルに対応	GPT-4oなど、Azure OpenAI、Amazon Bedrock、Google Geminiといった主要な生成AIモデルに対応しています。また順次、新しいモデルへ対応します。
標準搭載機能	翻訳、要約、議事録作成、画像生成といった業務に不可欠な機能を搭載しています。ExcelやPDFなどさまざまなファイル形式に対応しています。また日立ソリューションズ・クリエイトが開発済みのアプリケーションも利用が可能です。
精度向上機能	独自のRAGデータベースが構築・共有が可能です。ベクトル検索、全文検索、ハイブリッド検索など、用途・精度によって選択が可能です。
Microsoft 365連携機能	Microsoft 365のシングルサインオンが可能です。また、SharePointやOneDrive内の情報も検索できるため、社内情報を利用したチャットボットを簡単に作成可能です。
アプリケーション開発機能	テンプレート・チャットボットなどのアプリケーションを誰でも作成して社内に共有が可能です。よく使うチャットボットはお気に入りに追加することも可能です。
利用状況	各アプリケーションは業務内容の種類および、業務削減時間が入力可能で、管理者は社内の利用状況・削減時間を確認可能です。利用者自身のクレジット※も即時確認できます。
独自アプリケーション開発	APIキーを発行することで、お客さま独自のアプリケーションに生成AIを組み込むことが可能です。
セキュリティ	入力した内容は暗号化して、生成AIモデルに送信します。また入力したデータは学習に利用されないため、第三者への回答に再利用されることはなく、安心して利用できます。

※クレジット： 生成AIアシスタントで利用する生成AIの利用量。

生成AIの特徴や方法、活用などについて、教育を提供します。
実習では、生成AIで文章の作成やチェックを体験できます。
生成AIの基礎知識に加え、生成AIを使った効率的なライティングの手法も学習できます。

教育の流れ



- ・生成AIとは
- ・良い文章とは

生成AIに慣れていない方を対象に、生成AIの基本的な内容を説明します。また、生成AIに文章を作成させるにあたって、そもそも「良い文章」とは何かを説明します。



- ・生成AIに文章を作らせる
- ・生成AIに文章をチェックさせる

生成AIの活用方法を2パターンに分けて、具体例を交えながら説明します。活用のコツやポイントもふんだんに盛り込んでいます。



- ・生成AIを使った個人演習

実際に生成AIを操作しながら、個人演習の形式で実践します。最後に解答例を説明します。

補足説明、質疑応答

ヒアリングや資料調査からお客さまの業務を可視化し、作業手順の整理、ノウハウの確認を実施します。生成AI活用で業務効率化や品質向上できそうな業務を洗い出し、お客さまの課題解決に向けてサポートします。

課題整理支援の流れ



現状整理
ヒアリング内容を
分析・整理



可視化
暗黙知を含め、業務や
作業手順を可視化



業務改善
課題解決に向けた
改善ポイントを検討

1. 方針定義
全体的な進め方を定義します。
2. ヒアリング
対象業務の詳細調査や不明点の洗い出しを行った上で、ヒアリングを実施します。
3. AsIs可視化
ヒアリング内容をもとに、現状の業務(AsIs)を整理・可視化します。
4. 生成AI活用業務の定義
生成AI活用が有効な部分を検討・定義して、課題解決に向けてサポートします。

課題整理支援などで見つけたお客さまの課題が実際に生成AIを用いた導入効果の検証をお客さまに伴走しながらサポートします。

価値検証支援の流れ



方針検討

業務内容の整理、
必要なデータ選定、
価値検証方法の決定



検証準備

データ収集
チャットボット作成



検証

チャットボットなどを用いた
実業務検証

1. 方針検討

検証に必要な業務の整理、データの整理、
検証方法の検討を支援

2. 検証準備

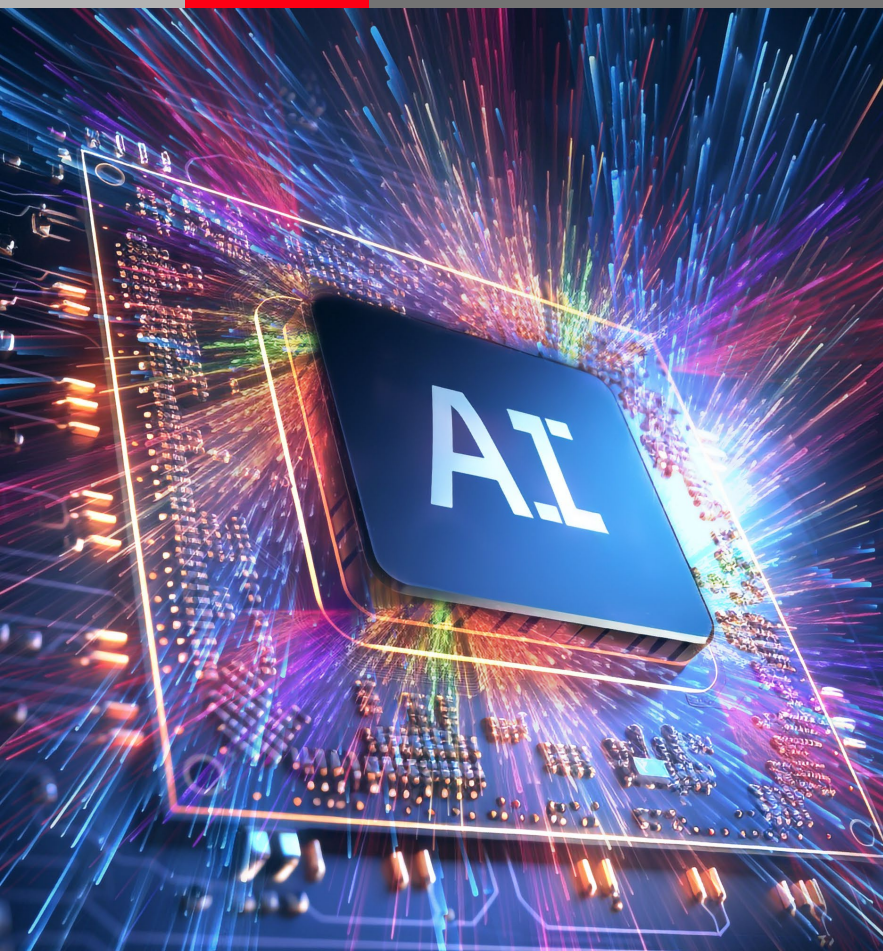
必要なデータの収集、効率の良いRAGデータベースの
作成支援、チャットボットなどのアプリケーション作成を支援

3. 検証

作成したチャットボットなどのアプリケーションを用いた
検証作業を実施いただきます



必要に応じて1～3を繰り返し実施し、
お客さま価値の検証を行います。



日立グループの高度なIT技術力や幅広い業種における経験を活かして、お客さまに最適なシステムを提供します。

価値検証支援などで価値を見つけた物やお客さまの課題に対して、チャットボットの開発から、既存の業務システムとの連携も含めた生成AI連携システムを提供します。

4. 動作環境

4-1 生成アシスタントの動作環境

サーバー

項目	内容
提供形態	SaaSとして提供

パソコン

項目	内容
OS	Windows 10、Windows 11
ブラウザー	Microsoft Edge
オフィススイート	Microsoft 365

インターネットに接続できる環境が必要です。
タブレット/スマートフォンには対応していません。

株式会社 日立ソリューションズ・クリエイト



Webでのお問い合わせ

<https://www.hitachi-solutions-create.co.jp/contact/solution.html>

※該当のソリューションをお選びください

メールでのお問い合わせ

hsc-contact@mlc.hitachi-solutions.com

■他社商品名、商標などの引用に関する表示

- Microsoft、Microsoft 365、Microsoft Azure、Microsoft PowerPoint、Microsoft SharePoint、Microsoft Excel、Microsoft OneDrive、Microsoft Edge、Windows 10、Windows 11は米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標または商標です。
- Amazon Bedrockは、米国およびその他の諸国におけるAmazon.com, Inc.またはその関連会社の商標です。
- Google Gemini、Google Imagen は、Google LLC の商標または登録商標です。
- ChatGPTはOpenAI OpCo, LLCの登録商標です。

■サービス・製品の仕様に対する表示

本資料に記載しているサービス・製品の仕様は、2025年1月現在のものであります。

サービス・製品の改良などにより予告なく記載されている仕様が変更になることがあります。

■お問い合わせ情報について

ご相談・ご依頼いただいた内容は回答などのため、

当社の関連会社（日立ソリューションズグループ会社）および

株式会社日立製作所に提供（共同利用も含む）することがあります。

取り扱いには十分注意し、お客さまの許可なく他の目的に使用することはありません。